（事業番号：１４１）

事　業　名	社会全体で子どもを育てる事業		
当初予算額	102,302 千円	担当課	教育委員会生涯学習・文化財課（内線 5399）、総務課（内線 5212）、義務教育課（内線 5250）、高校教育課（内線 5273）

取組みの方向

学校、家庭、地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚した上で、相互に連携しつつ、社会全体で子どもたちのすこやかな成長に向けた教育活動を積極的に推進する。

指標番号	指　標　名	基準値（Ｒ２年度）	Ｒ８年度見　込	目標値（Ｒ８年度）	Ｒ８年度進捗率
10	保護者学習会への「さぬきっ子安全安心ネット指導員」の派遣数	25 回	75 回	75 回	100.0%
11	地域学校協働本部等整備率	28.6%	66.6%	66.6%	100.0%
60	県立図書館の利用者数	463,054 人（H29～R元年度の平均）	464,000 人	480,000 人	5.6%

事業概要

１．家庭・地域教育力再生事業（9,157 千円）

(1) 事業内容

親子の愛着・絆を土台とした家庭教育への支援や地域の教育力の向上に向け、学校・家庭・地域社会が連携して子どもたちのすこやかな心と体を育むプロジェクトを推進する。

(2) 事業期間　　平成 23 年度～

(3) ８年度事業内容

① 家庭教育力再生事業（4,207 千円）

・保護者対象のワークショップや学習会への家庭教育支援ボランティアの派遣

・子どもに生活習慣を身につけさせるための啓発

・家庭教育支援チームの利用促進等による家庭教育支援の環境づくり

② 「みがけ親の力！」応援事業（1,600 千円）

・お手伝いを通じた親子のかかわりによる非認知能力の向上のための取組み

・生活習慣形成や、自己肯定感の向上を促す事業の実施

③ 地域教育力再生事業（3,350 千円）

・地域住民や大学等による子どもたちとの交流活動や、父親の地域活動への参加の促進

・子どもたちが自然体験や生活体験等を行う機会の提供

２．子どもを育てる地域づくり支援事業（48,190 千円）

(1) 事業内容

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域の教育力向上をめざし、地域と学校が連携・協働して行う地域学校協働活動を推進する。また、地域学校協働活動のコーディネーターとなる人材の育成やネットワーク化を促進する。

(2) 事業期間　　平成 20 年度～

(3) ８年度事業内容

① 地域学校協働活動推進事業（47,680 千円）

・放課後子供教室推進事業（37,050 千円）

放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する市町への補助等

・学校支援活動等（10,630 千円）

地域と学校がパートナーとして連携・協働し、子どもの登下校の見守りや学習環境の整備等を行う学校支援活動等を実施する市町への補助

② 地域学校協働活動に関わる人材育成事業（510 千円）

・社会教育や生涯学習に関する専門的な知識や経験を備えた社会教育士を養成

・地域学校協働活動のコーディネーターとなる人材を対象とした研修会を実施

３．かがわ芸術体験推進事業（3,229 千円）（再掲）

(1) 事業内容

発達段階に応じた体験活動を子どもたちに広く提供することにより、豊かな心や生涯にわたって文化芸術に親しむ心の育成を図る。

(2) 事業期間　　令和５年度～

(3) ８年度事業内容

① アートの魅力体験事業（1,700 千円）

幼児、小・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に、芸術家によるワークショップ等を開催

② 高校生のための瀬戸内アートサマープログラム 2nd（SASP 2nd）（929 千円）

高校生を対象に瀬戸内の島々を題材とした探究型学習を実施

③ 文化部活動指導者派遣事業（600 千円）

高等学校文化部活動への外部指導者の派遣

４．子どものネット依存対策・ネット利用適正化推進事業（6,780 千円）（再掲）

(1) 事業内容

ネット・ゲーム依存予防対策の推進、学校におけるインターネット利用に関する指導の充実、トラブルの未然防止・早期発見・早期対応、保護者への啓発活動のための指導者養成など、児童生徒等のインターネットの適正な利用に向けた取組みを実施する。

(2) 事業期間　　平成 21 年度～

(3) ８年度事業内容

① ネット・ゲーム依存の予防等に関する研修への教員等の派遣（192 千円）

児童生徒のインターネット依存対策について専門的な知識を習得するため、教員等がインターネット依存対策の先駆的な取組み等を内容とする研修を受講し、その成果を学校等で活用する。

② スマートフォン等の利用に関する調査（1,846 千円）

児童生徒や保護者等を対象に、ネット・ゲーム依存をはじめとするスマートフォン等の利用に関する調査を実施する。

③ ネット・ゲーム依存予防対策学習シートの作成（1,308 千円）

ネット・ゲームの適正利用についての家庭でのルールづくりを促すため、学習シートを作成し、児童生徒や保護者に効果的な働きかけを行う。

④ ネット・ゲーム依存予防対策マニュアルの改訂（445 千円）

学校現場等でのトラブルに円滑に対応できるようマニュアルの改訂を行うとともに、概要版リーフレットを作成する。

⑤ さぬきっ子安全安心ネット指導員の養成（763 千円）

保護者に対する啓発活動を行う指導員の養成や資質の向上を図る。（㊕ＡＩに関する研修の実施）

⑥ 親子参加型ワークショップの開催及び学習教材の作成（2,226 千円）

小学生等とその保護者を対象とした、フィルタリング設定等の活用を促進する参加型ワークショップを開催するとともに、フィルタリングの必要性等の認識を高める学習教材を作成する。

５．県立図書館利用推進事業（34,946 千円）

(1) 事業内容

幅広い資料の収集や、図書館サービスの充実に努め、県立図書館の利用の推進を図る。

(2) 事業期間　　平成６年度～

(3) ８年度事業内容

一般資料、郷土資料、児童資料、中・高校生向けの資料や市町立図書館等への支援・参考調査に必要な資料を収集するとともに、障害者や高齢者等が利用しやすい資料やサービスの充実等を推進